



# 神奈川区



# 青少年指導員だより

発行 神奈川区青少年指導員協議会  
事務局 神奈川区役所 地域振興課

2023年（令和5年）9月9日  
TEL 045-411-7093 FAX 045-323-2502

## ホタル観察の夕べ



### ホタル観察の感想

5年 峯岸 花怜



6月9日金曜日、わたしは、お母さんと一緒にホタル観察の夕べに参加しました。

しかし、当日の朝は雨がふっていて「できるかな?」と不安でしたが、昼ごろにやんで無事にやる事になってよかったです。しかも、雨あがりはホタルが大好きらしくてスタッフのおじさんが、「今日はたくさんホタルがでるかもよ!!」と、言っていたので、とても楽しみにになりました。

おじさんの言葉どおりにホタルがいっぱい光っていました。多いときには、わたしの周りに5ひきぐらいいました。目の前を通ったときには「こんな形なんだ。」と思いました。

とてもきれいで楽しかったです。



### ホタルに会いに

1年 河田 拓磨



空がまっくらになるのをみんなでまって、池のまわりを歩きながら、ホタルに会いに行った。

ぼくがはじめて会ったホタルは、おしりがとっても明るく光っていて、とっても小さかった。

最初は見つけたホタルの数を数えていたけれど、あちこちにたくさんホタルが光るので、と中で数えるのをやめてしまった。

ぼくがすんでいる家のまわりには大きな池や森がないから、ホタルには会うことができない。カエルのなきごえもきこえない。

今回はお姉ちゃんに参加できなかったのですが、次回はいっしょに行って、ホタルのことを教えてあげようと思う。



## ホタル観察の夕べ

6月9日（金）に県立四季の森公園で「ホタル観察の夕べ」を開催しました。前日に梅雨入りし、午前中までは本降りでしたが午後は雨が上がり、ホタル観察には好条件となりました。今年の募集定員をコロナ前と同じ100名に戻したところ、応募総数が83組273名もあり、抽選となりました。午前中の雨の影響か、7組26名のキャンセルがありましたが、それでも小中学生31名、未就学児10名、保護者36名の合計24組77名が参加しました。ホタルについての解説の後、20名ずつ4グループで間隔を空けて園内を巡り、ホタルの瞬きを楽しみました。例年ホタルが多く見られる奥の方は、あいにく道がぬかるんでいて入れませんでした。今年のホタルは出発地点近くにも飛んできてくれて、この日は170頭を確認することができました。 原 明子





# ペットボトルロケット大会



## ペットボトルロケット大会を終えて

7月2日（日）、梅雨時とは思えない晴天の中、神奈川小学校でペットボトルロケット大会が開催され、32組97名が参加してくれました。

当日は朝から総勢49名のスタッフが手分けして開催の準備にあたりました。自分の担当は、幟の設置から発射台の組み立て、発射場所と目標地点の設営と外回りは全てでしたが、特に最後のロケットの試射では、大人たちが目を輝かせて楽しんでたことが印象的でした。本番で子どもたちもきっと喜んでくれるだろうとワクワク感が止まりませんでした。

製作後、6人ずつ一斉に発射する形で3回戦を行いました。ロケットが次々と青空に飛び出す瞬間は爽快で、みんな暑さを忘れて楽しんでいました。中尾 達朗



## 青少年指導員交流会

### 交流会に参加して

5月14日（日）横浜市役所横の水辺テラスに参加者55名が集合し、神奈川区青少年指導員交流会が開催された。その日は今にも雨が降り出しそうな天気だったが、横浜ローズウィークと重なり、色とりどりの美しい花を眺めながら、神奈川県立歴史博物館へ向かった。

初めに毎年恒例の地区紹介を行い、一緒に活動をする仲間として、互いを認識し合った。その後は時間の許す限り、自由に館内を見学して回った。古代・中世・近世・近代・現代の5つのテーマで構成された館内は、貴重な当時の資料や展示物が綺麗に並べられており、3階展示室から時代順に見学することが出来る。当日は展示解説ボランティアの方が、横浜開港と近代化について詳しく説明して下さい、参加者は熱心に質問して理解を深めていた。

きっかけがないと、なかなか一人では足を運ばない場所なので、良い機会を与えてもらった。時期によっては、特別展を開催しているので、また行ってみたい。

近藤 奈美江





## 楽しかったロケット大会

4年 元木 湊太



ぼくの大会は、コーラを毎日飲むところから始まりました。妹と弟の分も合わせて1人3本×3台、9本分のペットボトルが必要でした。ふだんなかなか飲ませてもらえませんが、朝からコーラが飲めてうれしかったです。

スタッフのみなさんが「ビニールテープをたくさんまき付けた方がいい」とアドバイスをくれました。たくさんまいているのに、もっとまくのかと思いました。

いざ飛ばしてみると、校庭の遊具にぶつかりそうなくらい飛びました。的には遠かったけれど、もしきよりを競うなら、ぼくがゆう勝していたかもしれません。

実際1位の方のロケットは、ぼくよりビニールテープがぐるぐるまきにまかれていました。あれがゆう勝したひげつだと分かったので、来年も参加して、ゆう勝したいです。

ロケットを思いっきり飛ばして、とても楽しい一日でした。ありがとうございました。

## ペットボトルロケット大会

2年 五東 リナ



わたしは、ペットボトルロケット大会に、おとうと おかあさんと さんかしました。いっぱいスタッフさんが手つだってくれました。デコレーションは、マジックでおしろとおひさまと 木と 川と ハートと ほしをかきました。かわいくつくれてよかったです。

つくりおわったら、そとに出て、ロケットをとばしました。コーンにちかかったので、うれしかったです。1回目は、ドロがびちゃっとかかりました。2回目と3回目は、ドロがこなくて、よかったです。ロケットは、水でとぶのがすごいのがびっくりしました。こんなこうさくは、はじめてでうれしかったです。



## 全体研修会

### KYT研修を受講して

6月24日(土)に区役所5階大会議室にて青少年指導員を対象とした全体研修会が開催されました。今回は、よこはまユースの大槻繁美様を講師にお招きして「子どもの集団活動と危険予知」をテーマにKYT(危険予知トレーニング)研修を実施しました。

子どもの発達上の特性や、子どもの成長に繋がるリスクは残しながら、事故に繋がるハザードを意識して除いて見守ることの重要性をまず講義で学びました。

グループワークでは、いくつかの集団行動の場面から、どこが危ないか、どう防ぐか、を話し合いました。他の人の意見から「こういう視点もあるのか」と新しい気づきを得ることもできました。

私たちの開催する事業ですぐにでも活用できる内容だったと思います。講師の人柄もあり楽しい2時間でした。

菅原 雅見



## 令和5年度神奈川区青少年指導員協議会総会



4月20日（木）19時より区役所にて令和5年度神奈川区青少年指導員協議会総会が開催されました。

今年度は地区長と各地区の青少年指導員4名まで参加での開催となりました。

菅原会長に続き、日比野区長からもご挨拶を頂戴しました。

令和4年度はコロナ禍の中、感染症拡大防止の対策を講じ、本来の規模よりも縮小したものととなりましたが、予定していた事業をほぼ開催できました。

今年度の事業は、コロナ禍以前により近い形で計画しております。昨年度以上の活動ができることを切に祈っております。今年度も引き続き神奈川区青少年指導員協議会をどうぞよろしくお願い申し上げます。 白石 洋子

**社会環境健全化推進  
街頭キャンペーン**

**実施日** 7月7日（金） **場所** 東神奈川駅前

**参加団体**  
神奈川県薬物乱用防止指導員協議会神奈川支部、  
神奈川少年補導員連絡会、神奈川警察署

A photograph showing a group of people participating in a street campaign. A man in a yellow vest is handing a white bag to a woman. Other people are visible in the background near a building with a sign that says 'FOOD PLAZA'.

**編集後記**

これまでモノクロ印刷の伝統を守ってきた神奈川区青少年指導員だよりですが、今号で初めてカラー印刷に挑戦してみました。

ページ数を半減させるため、記事構成を見直しましたが、それぞれの記事のボリュームはしっかり確保してあります。もうひとつの伝統「子どもたちの作文」も、そのままです。

青指の中で写真班と呼ばれるカメラ小僧たちもカラー写真になるということで、張り切って撮影していました。

An illustration of a camera and two photographs. One photo shows a group of people, and the other shows a night sky with stars.

このように多くの方の協力で発行された神奈川区青少年指導員だより第96号、いかがだったでしょうか？カラーになったことで、私たちの活動がよりリアルに伝わったと思います。これからもわかりやすくお伝えできるよう、工夫をし続けたいと考えているので、よろしくお願いいたします。

菅原 雅見